東海大学付属望星高等学校

| 教 科 | 科目 | | 担 当 者 |
|-----|-----|----------|-------|
| 情報 | 情報I | 単位数: 2単位 | 糸賀 雅史 |

指導目標

- 1. 情報社会に対応するのに必要な知識と技能を習得する。
- 2. 課題や目的に応じた情報手段の活用や発信・伝達する能力など情報活用の実践力を身に着ける。
- 3. 情報手段の特性の理解など情報の科学的な理解社会での情報技術が果たしている役割への理解を深める
- 4. 以上を通じて情報社会に適切に参画する態度を身に着ける。

| | 高校通信講座 | あり | 講座数:全20回 | 教科書 | 実教出版 図説 情報 I |
|--|--------|----------|--------------|------|---------------|
| | スクーリング | 2単位時間×3回 | 合格時間数 4 時間以上 | 学習図書 | 自校作成の教材資料を使用 |
| | レポート | 全6回 | 合格枚数6枚 | 副教材 | なし |
| | 期末試験 | あり | 期末試験評価割合 70% | 評 定 | 100 点法 5 段階評定 |

| | | <u> </u> | - 20 | , , ,, | |
|----|-------|-----------------------|-----------------|--|--|
| 回 | 配信日 | 高校通信教育講座 (単元・学習内容) | レポート (締切期日) | スクーリング (日程と内容) | |
| 1 | 10/1 | ガイダンス | | 第1回 11/9(日)、10/15(水) BlockyGame と makecode を使用 | |
| 2 | 10/8 | 情報社会と私たち | 第1回 10/22(水) | してブラウザ経由で使用してブロ | |
| 3 | 10/15 | 問題解決と情報社会の法制度 | 10/22(/)(/ | ックベースのプログラミングを学 習する。迷路内にいるロボットを | |
| 4 | 10/22 | 著作権 | 第2回——11/5(水) | 前進・右向き・左向き・条件判定・ 繰り返しのブロックによるプログ ラミングを行う。これらを通じて | |
| 5 | 10/29 | 情報セキュリティと暗号技術 | 11/00/10 | | |
| 6 | 11/5 | メディアとコミュニケーション | 第3回11/19(水) | アルゴリズムの基本構造を学習する。 | |
| 7 | 11/12 | コミュニケーションとデジタル表現 | | 第2回 12/7(日)、11/26(水) Excel を使用してコンピュータに | |
| 8 | 11/19 | 2 進数と情報量 | 第4回 12/3(水) | よる情報の分析とデータ処理について学習する。基本用語や基本操作。オートフィルを利用した連番入力、四則演算や関数と参照を利用した数式によるデータ処理。データの並び替えやフィルタによる | |
| 9 | 11/26 | 文字・音声・画像・動画のデジタル表現 | 12/3(/)(/ | | |
| 10 | 12/3 | 情報機器とコンピュータ | 第5回 12/17(水) | | |
| 11 | 12/10 | アルゴリズムとモデル化とシミュレーション | 1 1 1 () () | | |
| 12 | 12/17 | データの活用とインターネット | 第6回1/6(火) | 抽出機能。グラフの作成。これら を学ぶことで効率的で正確な情報 処理能力の基礎を身に着ける。 | |
| 13 | 12/24 | データベースと情報セキュリティ | | 第3回 1/25(日)、1/28(水) PowerPoint を使用して情報発信 | |
| 14 | 12/31 | さまざまな情報技術 | | する際に必要な知識と技能を身に 着ける。新聞記事を、図形やグラフ、表を活用した視覚的なスライ | |
| 15 | 1/7 | コンピュータとさまざまな計算 | | | |
| 16 | 1/7 | 期末試験に向けて1 | | ド形式にまとめることで、メディ | |
| 17 | 1/7 | 期末試験に向けて2 | | アの特性や情報デザインについて 学習する。 | |
| 18 | 1/14 | アルゴリズムとプログラミング 1 | | | |
| 19 | 1/14 | アルゴリズムとプログラミング 2 | 7741 | 期末試験: 2/2(月) - 試験範囲:第2回〜第13回、 レポート第1回〜第6回 | |
| 20 | 1/14 | コンピュータシミュレーション | | | |